



日本聖公会保育連盟 第66回全国保育大会IN沖縄

7月23日（水）～25日（金）にかけて開催された沖縄大会では、学びと交わりの豊かな時間をもつことができました。当園の公開保育では、30名ほどの参加者と保育見学を通して保育環境についての意見交換やお互いの保育理解を深めることができました。「先生と子どもとの関係性がいい！仲間として関わっている」「大人主体ではなく、子ども主体の保育を感じました」「先生方の笑顔がよく、温かさを感じました」「入園から卒園まで長いスパンで保育を計画されているのが伝わってきました」など、感想を頂きました。



おさなご

保育理念

本園はキリスト教精神にもとづいて、園に関わる全ての人々が、神の祝福と愛と恵みの中で幼な子を中心として、神に感謝しつつ保育をする。心身の発達と人格形成の基礎となる最も大切なこの時期に望ましい環境を整え、家庭支援と地域の関わりを重視しながら、幼子にとっての最善の保育を目指す。

8月の聖句 「初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった」

（ヨハネによる福音書1章1節）

「始まり」という言葉には、何か特別でかつ力強い響きがあります。同時にどこか不思議で、捉えどころのないものもあります。昨日と何の変わりのない日なのに、1月1日はなぜがわくわくどきどきすることに似ています。聖書は、「初め」に“言（ことば）”があったと語ります。そしてその“言”は、ただの響きや知恵ではなく、神ご自身であったと記しているのです。この表現には大きな意味が隠されています。それは、この世界は偶然から始まったのではなく、神の意思（言）によって造られ、万物はこの“言”によって始まり、その中に「命」があったのだというのです。保育園で子どもたちと向き合う日々、小さな手と小さな声、小さなまなざしの中に、計り知れない命の輝きを感じます。どの子の命にも偶然ではありません。その源は、神の“言”の中にあるのです。私たちもまたその“言”によって生まれた命であります。日々の暮らしの中で迷いや不安に出会うことがあっても、神の“言”は初めから私たちを包み、今も私たち中に響いているのです。この夏、“言=キリスト”に導かれて、幼な子と共に歩んでまいりましょう。

（園長 金 汀洙）

クラス	主題	ねがい
ひかり組 0歳児	ゆったりと	・水や砂に触れて、夏の遊びを楽しむ ・自分の思いを保育者に言葉にしてもらい、満たされる
あい組 1歳児	ゆったりと	・水や砂に触れて、夏の遊びを楽しむ ・自分の思いを言葉にして伝えようとする
わかば組 2歳児	ゆったりと	・土、砂、水に触れ、夏の遊びを楽しむ ・保育者や友だちと体を動かして遊ぶことを楽しむ
つばみ組 3歳児	のびのびと	・夏の遊びを楽しみ、開放感や感触の心地よさを味わい遊ぶ ・いろいろな運動遊びに興味をもち楽しむ
ゆり組 4歳児	のびのびと	・友だちと誘い合い、好きな遊びをじっくりと楽しむ ・体を動かし、いろいろな運動遊びを楽しむ
ひまわり組 5歳児	のびのびと	・心も体も開放して夏の遊びを満喫する ・友だちとアイデアを出し合い、遊びを展開する楽しさを味わう



2025年度 8月 1日 発行

〒904-0022 沖縄市園田2-36-20

諸聖徒保育園 園長 金 汀洙

Tel 098 (933) 0825 Fax 098 (983) 9465

子育て相談ダイヤル 098 (983) 9466

ホームページ <http://shoseito-hoikuen.com>

8月の行事予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
31)					1)	2)
3)	4)	5) 合同礼拝	6)	7) 運動あそび	8) 避難訓練 (地震・火災)	9)
10)	11) 山の日 (休園)	12) 合同礼拝	13) 弁当会	14) 運動あそび	15) つぼみ組保育参観 午後より職員会 久保田納涼祭り	16)
17)	18)	19) 合同礼拝	20)	21) 運動あそび	22) お泊まり保育 (ひまわり組)	23)
24)	25)	26) 誕生日会 誕生日会	27)	28) 運動あそび	29) プール遊び終了	30)



ひかりぐみ [1さいになります]

26日 みやぎ あおい サン

わかばぐみ [3さいになります]

2日 こじや わかな サン

20日 なこう あび サン

つぼみぐみ [4さいになります]

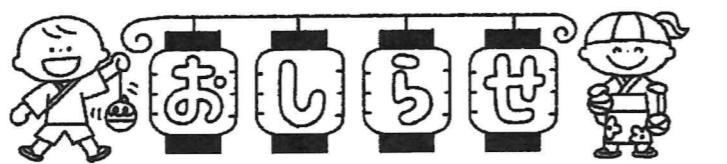
20日 がきや しゅらい サン

ひまわりぐみ [6さいになります]

7日 ねま むつき サン

12日 がきや まお サン

20日 ひが あいせい サン



☆13日(水)は、全園児弁当会です。

☆16日(土)午前は「つぼみ組保育参観」を行ないます。午後は「職員会」となっています。家庭保育のご協力をお願いします。

また、18時より「久保田納涼祭り」が島袋小学校体育館横で開催されます。地域交流として、ゆり・ひまわり組の園児が参加し、オープニングで踊りを披露します。皆さん、ぜひ遊びにきてください。

☆22(金)～23日(土)は、ひまわり組のお泊まり保育があります。職員が順次、お泊まり保育の手伝いにまわります。ひかり組～ゆり組の保護者さんで可能な方は22日(金)16時以降～早めのお迎え協力をお願いします。

☆18日(月)～29日(金)の10日間、徳島文理大学人間生活学部 児童学科より保育実習生1名を受け入れます。

☆「日本聖公会保育連盟沖縄大会」における家庭保育・早お迎えのご協力、ありがとうございました。大会の様子など、諸聖徒ひろばに載せていくのでご覧になってください。

クラスだより

ひかり組(0歳児) 藤原那々海、石塚律子、伊禮栞奈

保育者の側で遊んでいた子ども達も、最近では友だちに興味や関心がでてきて、気になる子の後を追って同じ場所で遊んだり、友だちの持っているおもちゃが楽しそうに見えて取ろうと手を伸ばしたり、関わりがどんどん増えています。朝の会や帰りの会もみんなで集まるようになり、ベビーチェアに座って絵本を見たり、歌に合わせて体をゆらす姿がとてもかわいいです。

今日は天気や体調をみながら外遊びや水遊びができるいいなと考えています。暑さで疲れやすく、体調を崩しやすい時期なので生活リズムを整えながら夏を楽しく過ごしましょう。

あい組(1歳児)

大前清美、山城育子

先月は天気の悪い日が続いたり、体調を崩す子が多く水遊びや戸外遊びがなかなかできませんでしたが、その分ベランダで氷遊びを楽しみました。一人一人に氷を持たせると“つめたーい”と喜び顔に付けたり遊んでいました。室内ではサーキット遊びやままごと、知育玩具など好きなあそびを見つけ楽しんでいます。生活面では、衣服の着脱に興味を持ち始め、自分でやってみようとする姿が見られ、成長を感じます。自分でできたという嬉しい気持ちに共感しながら、さりげなくサポートしていき自信へつなげたいと思います。

今月も夏ならではの遊びを取り入れながら、子ども達と楽しく過ごしていきたいです。



わかば組(2歳児)

崎原千春、新垣善人

待ちに待ったプール遊びが始まり、プールの日には“水着持ってきたよ～”と、朝からワクワクしている声が聞かれます。水に入るとテンションMAXで、“気持ち良いね～楽しいね”と言って、1日機嫌よく過ごしています。生活面では、衣服の着脱を自分でしたり、脱いだ衣服をたたむことに挑戦しています。一人では難しい子もいますが、時間をかけた時には、“できた～”と保育者に知らせ、喜んでいます。

今月から、自分でカバンからビニール袋を取り、脱いだ衣服を入れる練習を始めたいと思います。ビニール袋(Uパック)1枚を子どもが取り出しやすい所に入れて欲しいです。お子さんと相談しながら決めてくださいね。ご協力よろしくお願ひします。



つぼみ組(3歳児) 仲間みどり、城間奈美、嘉教子

7月の誕生日会の出し物で「フルーツポンチ」のダンスを披露しました。前に出ると緊張する子、いつも通り元気に踊る子、様々な姿が見られましたが、笑顔で前に出て参加できたことが子どもたちの自信へつながっています。

今日は保育参観があるので、園での様子を見て頂き、親子で楽しい時間になればと思っていますので、ぜひご参加ください。また、プールや夏の遊びも気温と体調を見ながら取り入れ、暑い夏も元気に楽しく過ごしていきたいと思います。



ゆり組(4歳児)

小渡香代美、比嘉菜摘

暑さに負けず、元気いっぱいのゆり組さん。晴れた日には園庭や散歩に出掛け、雨の日にはゲーム遊びや製作を楽しんでいます。台風の影響もあり雨が続いたので今月はたくさん外で遊びたい！！セミとりにも出かけたい！！と自分のやりたい事を楽しそうに伝えています。

みんなの前で話すことが一人一人上手になってきたので、今度は“話をしている人を見て、しっかりと聞くこと”を大切にしようと子ども達と話しています。自分の意見だけではなく、相手はどう思っているのかな？先生は何を話しているのかな？と意識できるよう、繰り返しやりとりしています。毎日楽しく過ごせるよう、子ども達と相談しながら進めていきたいと思います。

ひまわり組(5歳児)

稻福静香、喜友名小百合

“今日は何して遊ぶ～？”と子ども達はプールや園庭遊び、ゲーム遊びなど、やりたい遊びを伝え合いながら楽しそうに遊びを展開させています。特に色板ゲームや9マス鬼ごっこなど競い合うゲームが人気です。勝った時には全力で喜び、負けた時にはくやしがり勝ち負けの体験をしながら、友だち同士、励ましたり励まされたりしていて、関わりが深くなっています。

今日はいよいよ「お泊まり保育」があります。ドキドキ・ワクワクしながら楽しみにしている子もいれば、家族と離れ泊まる事に少し不安を感じている子も見られます。お泊まり保育のスケジュール表を作ったり、オリジナルTシャツ作り、カレーライスの野菜切りなど、みんなで準備も楽しんでいきたいです。